

# 令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 京都市下京区社会福祉協議会

## I 事業総括

- 令和2年度事業計画においては、昨年3月末に策定した『第IV期地域福祉活動計画・下京やさしいまちづくり計画』の推進を重点課題に決めました。計画冊子の配布により、基本理念「誰もが“そのひとらしく”“あんしんして”暮らしつづけられる下京のまちづくり」、区社協の基本アクション「風土をつくる」「寄り添い共に考える」「“みんなですかる防災”に取り組む」、地域のチャレンジアクション「人を育てるまちが育つ」「居場所をつくる笑顔がふえる」「出番をつくる活躍できる」の普及啓発につとめました。
- 一方、計画の推進については新型コロナウイルス感染症の蔓延により困難な状況におかれましたが、コロナ禍においても「あなたに・みんなにやさしいまちづくり」、「今できること・今だからできること」を進めることを柱に据え、学区社協をはじめ関係機関・団体と連携を密にした工夫・実践に取り組みました。
- まず5月に、区内で地域福祉活動を推進している担い手（学区社協や各種団体、ボランティアグループ、居場所運営者）にコロナ禍での活動アンケートを実施しました。これまでつながりのある参加者の状況について、「人間関係が希薄化」「交流の機会がない」「孤独による不安」「家族関係が心配」「健康維持に不安」など、外出や活動自粛による影響を心配する意見が多数出されました。また「非常時だからこそその工夫が必要」や「不安を解消するために何かしていきたい」など、担い手の方々からの熱い思いも寄せられました。これらの課題や思いに寄り添い共に考え実行することを以降の活動の柱としました。
- 学区社協支援においては、4～5月の緊急事態宣言解除後の活動支援として、マスク・消毒液やコロナ禍における活動の留意点等情報の提供を行うとともに、賛助会費を財源とする各学区10万円の「特別助成」の交付を行いました。また年末には共同募金配分金の使途変更による「備品購入助成」の受付・交付を行っています。
- またコロナ禍における新たな視点による取り組みにもチャレンジしています。見守り活動ツール「お元気ですかカード」の作成・配布、自宅での健康づくり啓発「おうちでできるシリーズ」の作成・配布、オンラインでつながる「ボランティア活動支援 ZOOM講座」の実施、DVD作成・配布による「非接触型レクレーション講座」の実施、新たな見守り「ペットとお散歩“見守りパトロール”講座」の実施、ゆるやかな居場所・つながり「プチガーデン」活動の検討・試行などです。

- これらの一連の取組みは『新しい生活スタイル×地域の絆づくり～「WITH コロナ」社会を乗り切る地域福祉活動の推進～』として、下京区まちづくりサポート事業「SHIMOGYO+GOOD」の取組みに採択されるに至っています。
  
- また次年度以降も困難な状況下での取組みが想定される中、活動計画にコロナ禍において必要な要素を加えた冊子『第Ⅳ期地域福祉活動計画（概要版）～「新しい生活スタイル」を取り入れた地域活動の展開～』を作成・配布を行いました。次年度は、冊子にまとめた活動を事業計画の重点課題に掲げ、推進していきます。

# 1 区社協の基盤強化

## (1) 法人運営に関する諸会議の開催

### ①正副会長会議の開催

開催日	会場	議題
令和2年 6月17日(水)	下京総合福祉 センター 3階会議室	◆第1回学区社会福祉協議会会議での提案事項について ◆その他
令和2年 11月18日(水)		◆第2回学区社会福祉協議会会議(12/1)での報告・連絡・提案事項について ◆学区社会福祉協議会の活動状況について ◆コロナ禍における学区社協活動推進のための備品購入助成(案) ◆その他(生活支援員の募集/市区社協共同広報紙・区社協だよりの発行/地域福祉合同研修会の開催と京都市ひきこもり相談体制の拡充/生活福祉資金(コロナ特例)の動向/当面の会務日程・諸課題)
令和3年 3月4日(木)		◆第2回理事会・評議員会の開催(書面審議)について ◆同 上程議案について ①令和2年度収支補正予算(案) ②令和3年度事業計画(案)収支予算(案) ③理事の補充選任/会員加入 ◆区社協だより第39号の発行・配布依頼 ◆第IV期地域福祉活動計画・概要版～「新しい生活スタイル」を取り入れた地域活動の展開～の作成 ◆次年度定時評議員会・役員改選スケジュール

### ②理事会の開催

開催日	会場	議題
令和2年 5月29日(金)付 (書面審議)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面審議を実施	◆理事・監事候補者の推薦(補充選任分)に関する件 ◆評議員候補者の推薦(補充選任分)に関する件 ◆令和元年度事業報告(案)収支決算(案)に関する件 ◆令和2年度定時(第1回)評議員会の開催決議に関する件 ◆職務執行状況報告に関する件 ◆令和元年度京都市社会福祉法人指導監査結果に関する件 ◆参事の(補充)委嘱に関する件
令和3年 3月30日(火)付 (書面審議)		◆令和2年度収支補正予算(案)に関する件 ◆令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件 ◆理事候補者の推薦(補充選任分)に関する件 ◆令和2年度第2回評議員会の開催に関する件 ◆会員入会の承認に関する件

③評議員会の開催

開催日	会場	議題
【定時評議員会】 令和2年 6月15日(月)付 (書面審議)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面審議を実施	◆理事・監事の補充選任に関する件 ◆令和元年度事業報告(案)及び令和元年度収支決算書(案)に関する件
令和3年 3月30日(火)付 (書面審議)		◆令和2年度収支補正予算(案)に関する件 ◆令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件 ◆理事候補者の推薦(補充選任)に関する件

④監事会の開催

開催日	会場	議題
令和2年 5月21日(木)付 (持ち回り監査)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、持ち回り監査を実施	◆令和元年度事業報告(案)について ◆令和元年度収支決算(案)について ◆その他、法人運営全般について

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	会場	議題
令和2年 5月29日(金)付 (持ち回り審議)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、持ち回り審議を実施	◆評議員の補充選任について

(2) 事業の企画・充実に関する諸会議の開催

①地域福祉推進委員会の開催

②生活福祉資金貸付調査委員会の開催

③下京区社会福祉大会の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

(3) 会員・財源確保の推進

①賛助会員募集活動の推進

募集方法	賛助会費額
学区社協	7,979,100円
区社協	50,000円
合計	8,029,100円

※令和元年度 学区社協 8,260,400円 区社協扱い 40,000円 合計 8,300,400円

②赤い羽根共同募金の推進

1) 共同募金会運営委員会(2回) ※書面開催

構成: 23学区分会長、下京区社会福祉協議会

事務局: 下京区役所地域力推進室まちづくり推進課

2) 街頭募金活動

開催日	令和2年10月1日(木) 午後2時～
場所	四条河原町交差点周辺
内容	街頭募金活動及び啓発(啓発チラシの配布) ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため規模を縮小して実施
参加者	下京区役所地域力推進室 下京区社会福祉協議会事務局

③法人会員加入の推進

第4号会員(公私社会福祉施設)の入会

施設名: 永興開智こども園

経営主体: 社会福祉法人永興福祉会

④基本財産、地域福祉基金の適正運用

(4) 下京やさしいまちづくり計画2025(第IV期下京区地域福祉活動計画)の推進

①下京やさしいまちづくり計画の普及・啓発(概要版の発行・配布)

②区社協の基本アクションの推進

③地域のチャレンジアクションの支援

(5) 研修・啓発の開催

①「健康すこやか学級等スキルアップ研修会」の開催(3回)

開催日	①令和2年 6月17日(水) ②令和2年 7月30日(木) ※書面開催 ③令和2年12月 1日(火)
場所	下京区総合福祉センター3階会議室
内容	①情報交換「コロナ禍での活動について」 ②講座「非接触型レクリエーション、千支のタオル手芸・丑」 (※書面開催 後日DVDを作成し講座内容等を共有) ③コロナ禍における下京区社協の取り組みについて 学区社会福祉協議会の活動状況について意見交換
参加者数	①26名 ②23名 ③23名

②地域福祉合同研修会の開催

(下京区社会福祉協議会・下京民生児童委員会・下京区地域福祉推進委員会 共催)

開催日	令和2年10月15日(木)
場所	キャンパスプラザ京都5階 第1講義室
内容	講演 「8050問題から考えるひきこもり支援」 ～誰もが孤立の不安を抱く時代、地域でできることは何か～ 講師: 愛知教育大学大学院教育実践研究科准教授 川北 稔 氏
参加者数	会場参加101名(配信視聴数210回)

③地域福祉推進委員会による地域福祉シンポジウムの実施

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

④市社協との共催による研修等の開催

1) 地域福祉推進セミナーの開催(京都市社会福祉協議会 各区社会福祉協議会共催)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

2) 福祉ボランティア・社協フェスタの開催(京都市社会福祉協議会 各区社会福祉協議会共催)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

3) 地域福祉・ボランティア活動カレッジの開催(京都市社会福祉協議会 京都市福祉ボランティアセンター 各区社会福祉協議会 各区ボランティアセンター共催)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。

4) 令和3年京都市社会福祉大会の開催

(大会：京都市・京都市社会福祉協議会主催)

開催日	令和3年1月6日(水)
場所	京都ホテルオークラ
内容	◆式典 京都市長表彰(下京区：11名、15団体) 京都市社会福祉協議会会長表彰(下京区：14名、1団体) ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため規模を縮小して実施 (新春福祉のつどいは中止)

5) その他

6) 区民への啓発

①「下京区ふれ愛ひろば」への参画

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため企画変更され参画なし

7) 表彰の推薦

①京都市市長表彰の推薦

②京都市社協会長表彰の推薦

③その他表彰の推薦

8) 地域協議会との連携

## 2 学区社会福祉協議会（学区社協）活動の推進・支援

### (1) 学区社協との連絡調整

#### ①学区社協会長会議の開催（2回）

開催日	会場	議題
令和2年 6月17日（水）	下京総合福祉 センター 3階会議室	◆学区社協活動アンケートの調査結果について（速報） ◆コロナ禍での学区社協への支援について ◆コロナ特例貸付事業等について
令和2年 12月1日（火）		◆コロナ禍における学区社協活動推進のための備品購入助成（案）について ◆日常生活自立支援事業・生活支援員の募集等について

### (2) 学区社協の人材育成の推進・支援

#### ①「健康すこやか学級等スキルアップ研修会」の実施（再掲）

#### ②地域福祉合同研修会の実施（再掲）

#### ③学区社協開催の研修会等の推進・支援

### (3) 学区社協活動の推進・支援

#### ①学区社協運営の推進・支援

#### ②学区社協重点目標の達成の推進・支援

#### ③学区社協台帳の更新

#### ④「健康すこやか学級（介護予防の活動）」の推進・支援

実施学区 12学区（前年度：22学区） 実施回数 67回

実施学区	会場	回数	開始年
郁文	洛友中学校ふれあいサロン	3回	21年
格致	格致体育館	17回	24年
成徳	成徳学舎	2回	16年
豊園	豊園自治会館	0回	16年
開智	開智自治連合会事務局	0回	16年
永松	京都市教育総合センター	4回	16年



淳風	淳風自治会館	0回	19年
醒泉	醒泉会館	0回	20年
修徳	修徳せんだんホール	3回	23年
有隣	元有隣小学校体育館	1回	16年
植柳	元植柳小学校サロン室	0回	18年
尚徳	下京中学校地域交流室	5回	20年
稚松	稚松くつろぎサロン	14回	15年
菊浜	ひと・まち交流館大会議室	6回	15年
安寧	西榮寺	0回	29年
皆山	下京渉成小学校地域交流ルーム	0回	15年
梅逕	元梅逕中学校梅逕ふれあいサロン	2回	16年
大内	大内自治会館	0回	19年
光徳	光徳小学校多目的室	0回	16年
七条	円光寺 他	0回	18年
七条第三	七条第三小学校多目的ホール	0回	14年
崇仁	うるおい館多目的ホール	3回	22年
西大路	西大路小学校体育館	7回	20年

⑤「地域の絆づくり事業(見守り・居場所・相談の活動)」の推進・支援

事業名	申請学区
居場所づくり	4学区(開智、尚徳、梅逕、七条)
見守り訪問活動	22学区(郁文、格致、成徳、豊園、開智、永松、淳風、醒泉、修徳、有隣、植柳、尚徳、稚松、菊浜、安寧、梅逕、光徳、大内、七条、七条第三、崇仁、西大路)
相談活動	2学区(淳風、梅逕)
初度調弁費	3学区(開智、梅逕、七条)

⑥「学区社協活動総合推進事業（学区社協助成事業）」の推進・支援

活動項目	実施学区	助成総額	財源	
基本助成	23	4,159,700円	賛助会費	
健康すこやか学級事業	12	659,889円	市社協受託金	
活動助成				
1 「わかりあえるまち下京」				
(1) 「理解をひろげる」活動				
●広報紙の発行	4	69,000円	共同募金	
●インターネットによる情報発信	3	30,000円		
(2) 「学びあう」活動				
●担い手の養成・組織化	3	15,000円		
●地域福祉の課題別の研修	1	3,000円		
●手話教室や車いす講習等の実技講習	0	0円		
2 「顔の見えるまち下京」				
(1) 「地域を知る」活動				
●要配慮者台帳の作成・更新	12	120,000円		
●福祉マップの作成・更新	2	20,000円		
3 「つながりあえるまち下京」				
(1) 「ふれあう」活動				
●多世代による交流活動	7	45,000円		
●当事者の交流活動（昼食会）	3	45,000円		
●当事者の交流活動（居場所等）	3	12,000円		
(2) 「交流・協働」活動				
●福祉施設や事業所等との交流活動	1	5,000円		
●福祉施設や事業所等と協働した活動	1	10,000円		
4 「ささえあえるまち下京」				
(1) 「見守る」活動				
●定期的な見守り訪問活動	18	90,000円		
●配食サービス	15	836,800円		
●寝具クリーニングサービス	19	1,279,755円		
(2) 「困り事に寄り添う」活動				
●相談活動（相談会）	0	0円		
●ちょいボラ	1	10,000円		

【参考】活動実施状況①

学区名	すこやか	広報紙	インターネット	担い手	研修	実技	台帳	マップ	多世代
郁文	○						○	○	○
格致	○	○					○		○
成徳	○						○		
豊園							○		
開智							○		
永松	○								
淳風		○		○			○		○
醒泉									
修徳	○		○						

有隣	○	○	○	○			○		○
植柳							○		
尚徳	○								
稚松	○			○					
菊浜	○								○
安寧									
皆山									
梅逕	○						○		
大内									
光徳					○		○	○	○
七条									
七条第三			○				○		
崇仁	○								○
西大路	○	○					○		
計	12	4	3	3	1	0	12	2	7

【参考】活動実施状況②

学区名	昼食会	居場所	事業所 等交流	事業所 等協働	見守り	配食	寝具	相談	ちよい ボラ
郁文	○				○	○	○		
格致						○	○		
成徳							○		
豊園					○	○	○		
開智					○	○	○		
永松					○		○		
淳風					○				
醒泉					○	○	○		
修徳						○	○		
有隣	○				○	○	○		
植柳					○	○	○		
尚徳		○			○	○	○		
稚松					○	○	○		
菊浜					○		○		
安寧					○	○	○		
皆山									
梅逕		○			○	○	○		
大内									
光徳	○		○	○	○	○	○		
七条		○			○	○	○		
七条第三					○		○		○
崇仁					○				
西大路					○	○	○		
計	3	3	1	1	18	15	19	0	1

⑦新型コロナウイルス感染症対策学区社協特別助成事業の実施

- ・実施学区 23学区
- ・助成総額 2,300,000円(財源:賛助会費)

⑧コロナ禍における学区社協活動推進のための備品購入助成事業の実施

- ・実施学区 14学区(格致・成徳・開智・淳風・有隣・植柳・稚松・菊浜・安寧・皆山・梅逕・光徳・七条・西大路)
- ・助成総額 481,649円(財源:共同募金)

⑨「地域における見守り活動促進事業」における名簿活用の促進

事業名	実施学区
地域における見守り活動促進事業	22学区(郁文・格致・成徳・開智・永松・淳風・醒泉・修徳・有隣・植柳・尚徳・稚松・菊浜・安寧・皆山・梅逕・大内・光徳・七条・七条第三・崇仁・西大路)

(4)「学区社協活動総合推進(学区社協助成)事業」の推進・支援(再掲)

(5)学区社協と関係機関・団体等とのネットワークづくりの推進・支援

①学区社協と福祉施設や事業所等との協働の推進・支援

②地域ケア会議の推進・支援

③学区各種団体(自治連合会 民生児童委員協議会 シルバークラブ等)との協働の推進・支援

### 3 下京区ボランティアセンター事業の推進

(1) ネットワーキング事業

①運営委員会の開催(2回、理事会にて書面開催)

②ボランティアグループ・サークル連絡会の開催(1回)

構成: ボランティアタンポポ、ボランティアグループせりの里、ボランティアグループ「ほっと」、下京おこしやすの会、かみふうせん、伝統芸能南京玉すだれ京都熱愛会、人形劇サークルさんりんしゃ、子育てサークルプチきりん、手話サークルつぼみの会、京都市手話学習会みみずく下京支部、有隣ワンダークラブ

開催日	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面開催
場所	
内容	新型コロナウイルス感染症拡大予防による活動に関するアンケート調査の実施および書面による情報交換

③子ども居場所づくりネットワーク情報交換会(「支援の輪」サポート事業)の開催

## (2) 情報の収集・啓発事業の実施

①市・区社協共同広報紙「京都市の社会福祉協議会」の発行

②区社協広報誌「下京区社協だより」の発行

③ホームページ等による情報の発信

内 容	ウェブサイト <a href="http://www.mediawars.ne.jp/fukusi09/">http://www.mediawars.ne.jp/fukusi09/</a> フェイスブック <a href="https://www.facebook.com/shimogyokusyakyo/">https://www.facebook.com/shimogyokusyakyo/</a> ツイッター <a href="https://twitter.com/simogyokusyakyo/">https://twitter.com/simogyokusyakyo/</a>
-----	--

④市民しんぶん区民版「下京のひびき」による情報の発信

⑤ボランティアビューロを活用した情報の発信

⑥各種イベントにおける情報の発信

## (3) 人材育成・活動への参画促進事業の実施

### ボランティア入門講座の開催

開 催 日	令和2年7月22日・31日 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止
場 所	下京総合福祉センター会議室
内 容	ボランティア活動支援 スマホ・タブレット活用講座
参加者数	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

開 催 日	令和2年8月3日・18日 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
場 所	下京総合福祉センター会議室
内 容	ボランティア活動支援 スマホ・タブレット入門講座
参加者数	※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

開 催 日	令和2年10月28日
場 所	下京総合福祉センター会議室
内 容	Zoomって何？、オンラインで繋がってみよう！Zoom体験
参加者数	8名

開 催 日	令和2年11月16日～30日（参加者と調整し1回1時間程度）
場 所	下京総合福祉センター会議室、参加者自宅等
内 容	Zoom体験（反応ボタン、コメント、画面共有など）
参加者数	5名

開 催 日	(1) 令和2年11月2日 (2) 令和2年12月1日
場 所	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、DVD配布にて代替
内 容	(1) 干支のタオル手芸・ウシ (2) 非接触型レクリエーション講座
参加者数	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、DVD配布にて代替

(4) 相談・コーディネート事業の実施

①ボランティア相談の支援

相談件数	相談内容
15件	ボランティア活動、ボランティア保険に関する相談等

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により相談件数が減少（令和元年度129件）

②ボランティア相談がしやすい環境整備

③「知恵シルバーセンター」の活用促進

相談件数	相談内容
0件	施設内レクリエーションや行事への出演依頼等

(5) 活動振興援助事業

①活動機材（印刷機・プロジェクター等）や会議室の貸出

貸出内容	貸出件数（年間）
会議室（大会議室・小会議室）	168件／延べ利用者数 1,927名
印刷機	305件
車いす	18件
液晶プロジェクター	9件
DVDデッキ	4件
その他（ワイヤレスマイク、アンプ、スクリーン、プレイマット、キーボード）	19件

②福祉の保険（ボランティア保険・福祉行事保険等）の受付

種類	受付件数
ボランティア保険	50団体・1041名 / 個人 7名
福祉行事保険	18団体・861名

③ボランティア保険助成（100円補助）の実施（財源：赤い羽根共同募金配分金）

助成団体数（人数）	26団体（528名）
助成額（100円×人数）	52,800円

④市民活動 ボランティアグループ・サークル支援助成事業の実施（財源：赤い羽根共同募金配分金）

◆助成団体：6団体

◆助成総額：292,000円

団体名	助成事業名
ボランティアグループほっと	健康体操事業
下京おこしやすの会	ヨーガサークル事業
かみふうせん	子どもおたのしみ会活動充実事業
伝統芸能南京玉すだれ京都熱愛会	熱愛会玉すだれ資材購入事業
子育てサークルプチきりん	子育て支援活動事業
有隣ワンダークラブ	マジック演技・マジック指導による交流会事業

⑤民間助成の周知・推薦事務

⑥ボランティア「タンポポ」の事務局運営

- 1) 世話人会 (1回)
  - 2) タンポポカフェ
  - 3) 反省会・交流会
  - 4) 総会・懇親会
  - 5) ボランティア活動
- ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

活動先	活動日数	活動延べ人数
下京老人デイサービスセンター	234日 (月平均19.5日)	367人 (月平均30.5人)
下京老人福祉センター	33日 (月平均2.8日)	61人 (月平均5.1人)

※新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発令、老人福祉センター閉所(4・5月)、感染症拡大防止のため活動自粛等により活動日数、人数ともに例年より減少

- 6) イベント出店 (0回)
- 7) 「わたぼうし通信」の発行 (12回)
- 8) 下京区ボランティアグループ・サークル連絡会への参加 (1回)  
※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面開催
- 9) 自主製品の製作活動 (※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止)

(6) 防災・減災を通じた災害時要配慮者支援について考える機会づくりの実施

①下京区災害ボランティアセンターの環境整備・啓発

名 称	有隣学区防災訓練
開 催 日	令和2年11月8日(日)
内 容	災害ボランティアセンターに関する情報提供及び啓発

名 称	菊浜学区防災訓練
開 催 日	令和2年12月6日(日)
内 容	災害ボランティアセンターに関する情報提供及び啓発

②下京区災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の開催

開 催 日	令和3年3月23日(火)
場 所	下京消防署4階・大会議室
内 容	災害ボランティアセンター設置運営訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、情報提供及び啓発を実施

③その他

- 1) 菊浜学区防災福祉まちづくり会議へ参画

## 4 生活支援事業の推進

### (1) 個別相談事業の実施

#### ①総合相談事業の実施

##### 1) 日常的な相談への支援

相談件数	相談内容
143件	生活に関する困り事、ボランティア活動に関する相談等

##### 2) 相談解決のための地域の諸団体及び関係機関との連携

##### 3) 苦情に対する対応

#### ②生活困窮・孤立ケースへの支援

### (2) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の実施

#### ①利用者・相談対応

##### 1) 利用者との契約に基づく日常的支援（福祉サービス利用援助、日常的金銭管理等）

契約件数（利用者数）79件（年度内新規 12件 年度内終了 15件）

利用者待機件数 19件（昨年度末 15件）

生活支援員実働者数 34名（下京区外在住者 3名含む）※区内登録者 31名

学区名	契約件数（利用者数）	待機件数	生活支援員実働者数
郁文	2	1	0
格致	0	0	2
成徳	1	0	2
豊園	0	0	1
開智	0	0	0
永松	0	0	0
淳風	7	2	3
醒泉	1	0	3
修徳	1	0	0
有隣	3	0	1
植柳	6	1	2
尚徳	1	0	0
稚松	4	0	2
菊浜	10	0	0
安寧	3	1	1
皆山	2	1	2
梅逕	3	0	0
大内	7	1	1
光徳	4	3	3
七条	7	2	3
七条第三	9	3	4
崇仁	4	2	0
西大路	4	2	1
他区	0	0	3
住所未定	0	0	0
合計	79	19	34



2) 利用希望者の情報把握と契約への支援

3) 利用者・関係機関からの日常的相談への支援

	問い合わせ	初期相談	その他相談	計
認知症高齢者	0	16	252	268
知的障害者	0	3	110	113
精神障害者	0	7	159	166
その他	0	1	25	26
計	0	27	546	573

4) 成年後見支援センター・市社協法人後見事業との連携

## ②生活支援員確保・育成

1) 生活支援員募集活動の実施

2) 生活支援員養成研修への協力

第1回	1日目	2日目	3日目
開催日	令和2年 7月28日(火)	令和2年 7月30日(木)	令和2年 8月4日(火)
場所	ひと・まち交流館 京都 2階大会議室(講義ビデオによる受講)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活自立支援事業の概要</li> <li>認知症高齢者への支援</li> <li>知的障害者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害者への支援</li> <li>生活支援員の職務倫理</li> <li>生活支援員登録について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソーシャルワーク(社会福祉援助)の基礎</li> <li>修了式</li> </ul>

第2回	1日目	2日目	
開催日	令和2年 10月26日(月)	令和2年 10月30日(金)	
場所	ひと・まち交流館第4・5会議室 研修動画視聴による受講(全区で5名申込)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活自立支援事業の概要</li> <li>認知症高齢者への支援</li> <li>知的障害者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害者への支援</li> <li>生活支援員の職務倫理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソーシャルワーク(社会福祉援助)の基礎</li> <li>登録説明</li> </ul>

第3回			
開催日	令和3年 2月1日～15日の期間		
場所	市社協ホームページにおける研修動画またはDVD視聴による受講(全区で50名申込、内下京区8名)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活自立支援事業の概要</li> <li>認知症高齢者への支援</li> <li>知的障害者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害者への支援</li> <li>生活支援員の職務倫理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソーシャルワーク(社会福祉援助)の基礎</li> </ul>

3) 生活支援員現認研修への協力(※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止)

4) 新任生活支援員研修交流会の開催(※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止)

5) 生活支援員研修交流会の開催(※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止)

③普及・啓発

- 1) 事業の普及・啓発による事業の理解促進
- 2) 関係機関との連携による潜在的利用ニーズの掘り起こし

④事業運営

- 1) 京都市社協との連携
- 2) 成年後見支援センターとの連携
- 3) 行政機関及び関係機関との連携

(3) 生活福祉資金貸付制度の実施

①貸付に関する支援

資金種類	新規相談件数	申請件数
総合支援資金	5	3
生活支援費	5	3
住宅入居費	0	0
一時生活再建費	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0
福祉資金	16	11
生業	0	0
技能習得	0	0
住宅	0	0
福祉用具購入	0	0
障害者自動車購入費	0	0
中国残留邦人等国民年金追納費	0	0
療養	0	0
介護等	0	0
災害援護	1	1
冠婚葬祭	0	0
転宅	1	1
支度	0	0
一般福祉	14	9
緊急小口資金	5	3
教育支援資金	28	15
教育支援費	14	7
就学支度費	14	8
不動産担保型生活資金	2	0
その他	0	0
合 計	56	32

②償還促進方針に基づく段階に応じた償還支援方策の推進・支援

来所相談件数	申請件数
12件	9件

③生活福祉資金貸付調査委員会の実施

開催日	令和3年3月10日(水)
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	委員紹介/生活福祉資金貸付調査委員会について/下京区における相談・貸付・償還の状況/コロナ特例貸付等の状況/その他

④京都市社協「住居確保給付金相談業務」との連携

- 1) 来所相談及び申請、常用就職支援面談の対応(～5月中旬)
- 2) コロナ感染症貸付・給付総合相談窓口(市社協)への協力(7/1～)

⑤「生活困窮者自立相談支援制度に基づく自立相談支援事業」との連携

⑥コロナ特例緊急小口資金・総合支援資金の相談・申請等の対応

- 1) 来所相談及び申請対応(～5月中旬)

来所相談件数	申請件数
369件	310件

- 2) コロナ特例緊急小口資金サポートセンター(市社協)への職員派遣(5/1～)
- 3) コロナ感染症貸付・給付総合相談窓口(市社協)への職員派遣(7/1～)

⑦下京区民生児童委員会及び下京区役所保健福祉センター、京都府社協との連携

(4)「地域あんしん支援員設置事業」の実施

①定期支援会議の開催

開催日	会場	内容
令和2年9月3日(木)	下京区役所	7ケース進捗状況確認
令和3年2月24日(水)	下京区役所	5ケース進捗状況確認

②支援会議の出席

開催日	会場	内容
令和2年9月3日(木)	下京区役所	3ケース終結確認
令和3年2月24日(水)	下京区役所	1ケース終結確認

③選定会議の出席

開催日	会場	内容
令和2年9月3日(木)	下京区役所	支援を新たに開始する1ケースを選定
令和3年2月24日(水)	下京区役所	支援を新たに開始する2ケースを選定

④寄り添い支援の実施

支援状況（令和2年度活動実績）	
支援ケース	10ケース
寄り添い回数	214回
予備調査	125回
連絡回数	166回
支援時間	170時間

⑤選定ケースの概要

No	対象者	学区	期間	課題と到達									
				ごみ 堆積	利用 拒否	就 労	孤 立 解 消	困 窮	そ の 他	課 題 数	う ち 改 善	改 善 率 %	
1	生活環境改善・支援拒否 (高齢単身)	開智	6年6ヶ月	×	×		○				3	1	33.3
2	生活環境改善・支援拒否 (高齢夫婦)	尚徳	6年7ヶ月	○	○			×	○		4	3	75
3	生活環境改善・支援拒否 (高齢母、知的障害子)	淳風	6年7ヶ月	○	○				×		3	2	66.7
4	支援拒否 (高齢・発達障害単身)	有隣	2年1ヶ月 (終結)	○					○		2	2	100
5	引きこもりの子と同居する 母親支援(高齢母と子)	有隣	2年1ヶ月 (終結)		×		×				2	0	0
6	生活環境改善 (65歳未満単身)	七条	1年8ヶ月	×		○					2	1	50
7	生活環境改善・支援拒否 (高齢単身)	七三	1年2ヶ月 (終結)	×	×						2	0	0
8	支援拒否 (高齢・単身)	豊園	1ヶ月	×	×		×				3	0	0
9	支援拒否 (高齢・単身)	稚松	1ヶ月		×		×				2	0	0

【支援ケース】令和3年3月末状況

⑥関係機関や地域に向けた事業周知の推進

開催日時	会場	内容
令和2年9月14日(月) 9月18日(金) 9月25日(金)	下京区役所	区役所ワーカー研修
令和2年9月30日(水)	キャンパス プラザ京都	民生児童委員会高齢者福祉部会・老人福祉員合同研修会

(5)「京都市地域支え合い活動創出事業」への協力（実施主体：市社協）

1)生活支援サービスの創出

①地域支え合い活動調整会議（連絡会議）の運営

開催日	会場	内容
令和2年7月（書面開催）	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面開催を実施	①令和2年度事業運営方針ならびに事業推進 ②意見聴取
令和3年3月（書面開催）		①令和2年度事業報告 ②意見聴取

②地域支え合い活動調整会議（実務者会議）の運営（10回）

開催日	会場	内容
令和2年 9月4日（金）	下京総合福祉センター	下京男塾ちよいボラの取組について⑤
令和2年 9月11日（金）	稚松学区くつろぎサロン	稚松学区エクササイズ&ウォーキング実施に向けた検討①
令和2年 10月2日（金）	下京総合福祉センター	下京男塾ちよいボラの取組について⑥
令和2年 11月6日（金）	下京総合福祉センター	下京男塾ちよいボラの取組について⑦
令和2年 12月4日（金）	下京総合福祉センター	下京男塾ちよいボラの取組について⑧
令和2年 12月22日（火）	下京総合福祉センター	見守りわんわんパトロールの取組について①
令和3年 1月8日（金）	下京総合福祉センター	下京男塾ちよいボラの取組について⑨
令和3年 2月24日（水）	下京総合福祉センター	見守りわんわんパトロールの取組について②
令和3年 3月5日（金）	下京総合福祉センター	下京男塾ちよいボラの取組について⑩
令和3年 3月23日（火）	下京総合福祉センター	見守りわんわんパトロールの取組について③

③生活支援の担い手の養成

地域支え合い活動入門講座

◆各区共通講座「下京区地域支え合い活動入門講座」

開催日	令和2年10月6日（火）
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	講義 ①高齢者を取り巻く状況と支え合い活動の推進 ②支え合い活動を始めるための基礎知識 ③高齢者の身体と心、暮らしを知る 《講師》北川恵氏（下京区役所健康長寿推進課担当課長） ④参加型ワーク「自分にはどのような活動が向いているの？」
参加者数	11名

◆各区独自講座（独自型）「見守り『わんわんパトロール』について」

開催日	令和2年11月17日（火）
場所	下京総合福祉センター3階会議室
内容	①高齢者の見守りが必要とされる背景 ②見守り活動とは？ ③活動の実際 ～わんわんパトロールについて～ NPO 法人アンビシャス堀川わんわんパトロール隊
参加者数	7名

④関係者のネットワーク化

◆情報交換会の開催（他機関・団体、他分野との連携）

開催日	会場	内容
令和2年 7月27日（月）付 7月29日（水）付 （書面開催）	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面開催を実施	「居場所運営者の情報交換会」 ①話題提供 ②アイデア出し&意見交換 「どうする？コロナ禍での居場所運営」不安なこと、工夫していること、これからやってみみたいこと等 ③情報提供
令和3年3月8日（月）	サンサ右京 大会議室	「上京区・下京区・右京区 男性グループ対象の情報交換会」 ①事前アンケート結果報告 ②講義「高齢期の男性にとっての社会参加」 京都橘大学 松本賢哉教授、竹中友希助手 ③各団体の活動紹介 ④グループワーク 「講義を聞いて感じたこと」「今後自分たちのグループで活かしていきたいこと」 ⑤まとめ

2)地域のニーズと資源の見える化

①下京区地域福祉推進委員会・下京区社会福祉協議会との協働

作成物	おうちでできるシリーズ（1～6シリーズを作成）
発行日	令和2年4月～令和2年12月
内容	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自宅待機を余儀なくされる高齢者の意欲低下、体力低下が顕著になってきている。「高齢者が居宅において健康を維持できる」ことを目的に、介護予防の体操や、生活にハリが出るような内容を区内関係機関と連携し作成
配布先	地域住民、関係機関等

作成物	お元気ですかカード
発行日	令和2年4月～令和2年12月
内容	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自宅待機を余儀なくされる高齢者が多い。高齢者の見守り活動を促進する目的に区内関係機関と連携し作成
配布先	地域住民、関係機関等

②高齢サポート 社会福祉士部会との協働

作成物	下京区高齢者の便利帳／シニアお出かけマップのデータ更新
発行日	令和3年3月
内容	下京区高齢者の便利帳（在宅生活を支える医師、歯科医師、薬局、配食サービス、訪問介護等の情報）、お出かけマップ（まちの縁側、お出かけスポット、相談機関等の情報）のデータ更新
配布先	データ更新を実施

(6)「チャレンジ就労体験事業」の実施

- ①令和3年度より、16就労体験者への個別支援は、実施主体である市社協に変更
- ②下京区における就労体験受入れ先の新規開拓へ協力

(7)「地域における見守り活動促進事業」の実施

(8)「高齢者等見守り支援企業連携活動」の実施

(9) 区社協カフェ「ぱれっと」の開催

①内容

- ・様々な人が出会い、交流し、つながる場づくり（茶話会、制作活動等）
- ・住民、関係機関、ボランティアなど立場を越えて人がつながる場
- ・障害、子育て、高齢、生活困窮など分野を越えて人がつながる場
- ・「ぱれっと」参加をステップに地域、制度・サービス、活動につながる場

②実施状況

- ・令和2年4月～8月、令和3年1月～3月  
緊急事態宣言並びに新型コロナウイルス感染症拡大予防のため開催中止
- ・令和2年9月～12月 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じ開催

開催時間	午後1時30分～2時30分
会場	下京総合福祉センター3階会議室
実施回数	4回
参加延人数	28人
活動内容	ペットボトルプランター制作、デコパージュ石鹸制作、(株)SRD 企画クリスマス会

(10) 生活支援サービスの実施

①車椅子貸出事業の実施

1)短期無料貸出の実施

貸出件数	18件
------	-----

## 2) 車椅子の整備

令和2年12月11日(金)に貸出し用車椅子の点検を実施

(協力: 車いすボランティア「すいまるく」)

## ②理容サービス事業の実施

実施日	通年: 1名につき年3回 (理容券を発行、1回につき2,000円の自己負担)
実施場所	利用者宅
対象者	要介護3以上で、理容店に出向くことが困難な方
利用者	1名
理容協力	10店舗

## 5 関係機関等との連携・協働の推進・支援

### (1) 下京区地域福祉推進委員会の推進・支援

#### ①関係者のネットワーク化(他機関・団体、他分野との連携)

開催日	会場	内容
令和2年 7月27日(月)付 7月29日(水)付 (書面開催)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面開催を実施	「居場所運営者の情報交換会」 ①話題提供 ②アイデア出し&意見交換 「どうする? コロナ禍での居場所運営」不安なこと、工夫していること、これからやってみみたいこと等 ③情報提供
令和3年3月8日(月)	サンサ右京 大会議室	「上京区・下京区・右京区 男性グループ対象の情報交換会」 ①事前アンケート結果報告 ②講義「高齢期の男性にとっての社会参加」 京都橘大学 松本賢哉教授、竹中友希助手 ③各団体の活動紹介 ④グループワーク 「講義を聞いて感じたこと」「今後自分たちのグループで活かしていきたいこと」 ⑤まとめ

②地域福祉合同研修会の開催(再掲)

③地域福祉シンポジウムの開催(再掲)

④下京やさしいまちづくり計画2025(第IV期下京区地域福祉活動計画)の推進(再掲)

⑤社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進(地域協議会と連携)



(2) 高齢福祉に関するネットワークの推進・支援

①地域包括支援センター運営協議会への参画

開催日	会場	内容
令和2年 6月10日 (書面開催)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面開催を実施	◆令和元年度事業報告(案)及び決算(案) ◆令和2年度事業計画(案)及び予算(案) ◆委員・顧問、副委員長・監事の補充選任 ◆意見聴取
令和3年 3月9日 (書面開催)	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止し、書面開催を実施	◆令和2年度事業報告(案)及び決算(案) ◆任期満了に伴う委員の選任 ◆意見聴取 ～コロナ禍での地域福祉活動の悩み～

②地域包括支援センター運営会議への参画(10回)

③地域ケア会議への参画

(1)高齢サポート・下京西部

開催日	会場	内容
令和2年10月(書面開催)	書面開催	コロナ禍での地域活動について
令和3年2月(書面開催)	書面開催	コロナ禍でのオンラインツールについて

(2)高齢サポート・下京中部

開催日	会場	内容
令和2年9月29日(火)	下京総合福祉センター3階会議室	講演:コロナ禍でもできる運動、地域活動再開に向けて事例紹介
令和3年2月(書面開催)	書面開催	地域活動再開に向けて情報提供

(3)高齢サポート・下京東部

開催日	会場	内容
令和2年9月29日(火)	うるおい館3階集会室	講演:①個人情報保護について ②秋の時期に起こりやすい体調不良について
令和3年2月(書面開催)	書面開催	講演:①春先にうつ病にならないよう新型コロナウイルスと向き合う方法 ②コロナ禍での口腔機能低下予防について

(4)高齢サポート・修徳

開催日	会場	内容
令和2年8月(書面開催)	書面開催	コロナ禍での地域活動について
令和3年2月(書面開催)	書面開催	地域活動再開に向けて情報提供

(5)高齢サポート・島原

開催日	会場	内容
令和2年12月20日(日)	島原地域包括支援センター	講演:孤立させない、孤立しない地域を作る
令和3年2月(書面開催)	書面開催	コロナ禍での地域活動について

④下京・高齢者権利擁護支援ネットワークへの参画

1) 第13回高齢者なんでも相談会・講演会

開催日	令和2年11月
場所	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止
内容	
相談件数	

2) 出張相談会

	1回目	2回目
開催日	令和2年7月	令和3年2月
場所	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止	
内容		
相談件数		

3) 崇仁医療福祉ネットワークへの参画

4) 「認知症高齢者 事前相談・登録制度」利用促進事業の推進

- ①「事前相談・登録制度」及び介護保険による施策の周知チラシの作成と配布
- ②下京区役所・各高齢サポート・下京警察署との協働による登録希望者へ「気づいてつながる安心のまち京都市下京区『“SOS QR”シール』とキーホルダー配布 新規1名(累計6名)

(3) 障害福祉に関するネットワークの推進・支援

①下京こころのふれあいネットワーク事業への参画

- ・推進委員会(書面による審議)への参画(1回)
- ・実務者会議への参画(10回)
- ・地域福祉合同研修会の開催(再掲)

開催日	令和2年10月15日(木)
場所	キャンパスプラザ京都(会場参加101名、配信視聴数210回)
内容	講演会「8050問題から考えるひきこもり支援」 講師：愛知教育大学教育学部准教授 川北 稔 氏

・パネル・作品展の開催

開催日	令和3年1月6日(水)～3月31日(水)
場所	下京区役所・松原京極商店街・京都駅地下自由通路の三か所でリレー開催
内容	ネットワーク参画団体・事業所の紹介パネルや作品の展示

- ・ネットワークマップ(下京区内の精神科医療機関、福祉サービス事業所、相談機関、居場所の情報掲載)『下京こころのふれあいマップ』発行への協力
- ・ネットワーク通信『下京こころほっとだより』発行への協力

②障害者自立支援協議会への参画

- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全体会議中止
- ・令和3年1月13日(水) 災害支援部会担当者会議 ZOOM開催への参画

(4) 児童福祉に関するネットワークの推進・支援

- ①下京区要保護児童対策地域協議会への参画
- ②下京子ども家庭支援ネットワーク協議会への参画
  - ・子育て情報誌「子どもねっと下京」の発行
- ③子ども居場所づくりネットワーク情報交換会（「支援の輪」サポート事業）の開催（再掲）

(5) 赤い羽根共同募金の推進・支援

- ①街頭啓発の推進・支援
- ②助成事業の実施
  - 1)学区社協活動総合推進事業（助成事業）の実施（再掲）
  - 2) 市民活動 ボランティアグループ・サークル支援助成事業の実施（再掲）
  - 3) 地域福祉団体・施設 地域公益活動助成事業の実施（財源：赤い羽根共同募金配分金）

◆助成団体：14団体

◆助成総額：640,000円

団体名	助成事業名
下京区シルバークラブ連合会	下京区シルバークラブ連合会一斉ウォーキング事業
下京区身体障害者団体連合会	下京区身体障害者団体連合会「令和2年度福祉のつどい」
京都手をつなぐ育成会下京支部	京都手をつなぐ育成会下京支部会員研修会事業
協働ホーム	協働ホーム きんぎょ食堂 炊飯器購入事業
ジョイント・ほっと	新型コロナ感染予防対策： 障害当事者が安心して働ける環境を整える事業
下京区母子寡婦福祉会	京都市母子寡婦福祉会 研修事業
下京保育研究会2・3部会	下京保育研究会 例会事業
京都市修徳児童館	しゅうとくじどうかん秋まつり事業
京都市崇仁児童館	崇仁児童館 園芸活動事業
京都市七条第三児童館	児童館における子育て支援のための図書コーナー事業
下京民生児童委員会	令和2年度下京区地域福祉合同研修会事業
下京区地域女性連合会	温もりの実感できる地域づくり事業
下京保護司会	第70回社会を明るくする運動事業
下京区ふれあい事業実行委員会	デジタルスタンプラリー しもぎょう歴史めぐり事業

4) 居場所活動助成事業の実施（財源：赤い羽根共同募金配分金）

◆助成団体： 10団体

◆助成総額： 100,000円

団体名	助成事業名（居場所名）
コミュニティサロンふう	コミュニティサロンふう
京都市下京・中部包括支援センター	癒しアートCafé
いただきます会	いっしょに食堂
和の家	和の家
梅逕「梅寿会」	梅逕ほっこり教室
I G C 郁文元気クラブ	I G C 郁文元気クラブ
安らぎ会	安らぎ会
しょくりゅうクラブ	しょくりゅうクラブ
テーブルバレークラブ	テーブルバレークラブ
西七条保育園	西七創遊館

③適切な運用や透明性確保の推進

- 1) はねっとシステムへの入力、情報公開の推進
- 2) 下京区共同募金会運営委員会への参画

(6) その他福祉に関するネットワーク

- ①下京区防災会議への参画
- ②下京区地域保健推進協議会への参画
- ③世界一安心安全おもてなしのまち京都 下京区推進協議会への参画
- ④下京区民まちづくり会議への参画
- ⑤下京区不良な生活環境支援対策会議への参画
- ⑥下京区・南区・東山区在宅医療・介護連携支援センター運営会議への参画
- ⑦下京区社会を明るくする運動・該当啓発への参画
- ⑧下京区制140周年記念事業実行委員会・幹事会への参画

6 福祉関係団体・施設・当事者団体との連携・協働の推進・支援

(1) 助成事業の実施

・地域福祉団体・施設 地域公益活動助成事業の実施（再掲）

(2) 活動への支援

①障害者週間啓発活動の推進・支援

開催日	令和2年12月5日（土）
場所	※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため街頭啓発中止
内容	事務局・区身障連役員の個別ティッシュ配布による障害者週間の啓発

- ②下京青少年活動センター運営協力委員会 会長
- ③「てりてりかんぱにい」 監事
- ④下京こころのふれあいサロン「ふう」 実行委員会・事務局
- ⑤就労継続支援施設「きょうどう」 監事
- ⑥「無門社」 苦情解決委員
- ⑦高齢者福祉施設「西七条」 入居候補者選定委員
- ⑧「わんわんキッズ」 運営委員会監事

## 7 広報・情報の発信

### ①市・区社協共同広報紙「京都市の社会福祉協議会」の発行（再掲）

発行日	令和2年10月発行
内容	1 新しい生活様式のもとでのそれぞれの地域活動 ①連携・協働「分野を越えた助け合い！ きょうどう×光林保育園のマスク寄付！」 ②学区社協「住民主体で感染対策に努めた地域活動を再開！」 2 災害に備えた、地域のつながり
配布先	30,000部（学区社協を通じて世帯配布、区社協会員、関係機関等）

### ②区社協広報誌「下京区社協だより」の発行（再掲）

発行日	令和3年2月発行
内容	1 学区社協アンケート結果 2 コロナ禍での学区社協活動 3 コロナ禍での下京区内における様々な取り組み紹介 4 みんなで公園体操特集！！
配布先	30,000部（学区社協を通じて世帯配布、区社協会員、関係機関等）

### ③区・学区共同広報紙（賛助会員募集チラシ）の発行

募集時期	通年（4月～3月）
広報紙部数 （19学区）	18,910部（世帯配布率39.4%） *下京区 47,937世帯

### ④ホームページ等による情報の収集、発信の充実（再掲）

### ⑤市民しんぶん区民版「下京のひびき」による情報発信（再掲）

## 8 その他

社会福祉援助技術実習生等の受入、実習指導

学校名	実習期間	担当職員
同志社大学	令和2年7月27日～8月28日	愛甲 彩(7月末まで) 江口 陽子
京都府立大学	令和2年8月17日～9月18日	
佛教大学	令和2年9月2日～10月6日	

